

# 平成24年度塩竈市水道事業報告書

## 1 概況

### (1) 総括事項

#### イ. 給水状況

本年度の年間総配水量は、大倉ダム水系の 6,673,822 m<sup>3</sup>及び仙南・仙塩広域水道用水供給事業からの受水量 1,344,644 m<sup>3</sup>の合計 8,018,466 m<sup>3</sup> (21,968 m<sup>3</sup>/日) で、前年度 8,629,652 m<sup>3</sup> (23,578 m<sup>3</sup>/日) に比較し 611,186 m<sup>3</sup> (1,674 m<sup>3</sup>/日) 7.08%減少しました。また、一日最大配水量は 25,380 m<sup>3</sup> (8月27日) で、前年度 30,290 m<sup>3</sup>に比較し 4,910 m<sup>3</sup> (16.21%) 減少しました。

年間有収水量は、6,702,988 m<sup>3</sup> (18,364 m<sup>3</sup>/日) で、前年度 6,328,938 m<sup>3</sup> (17,292 m<sup>3</sup>/日) に比較して 374,050 m<sup>3</sup> (1,072 m<sup>3</sup>/日) 5.91%増加しました。これは、口径 150m/m、公衆浴場、生産用水で 74,006 m<sup>3</sup>減少したものの、口径 13m/m から 100m/m、船舶用水等で 448,056 m<sup>3</sup>増加したことによるものです。

漏水防止対策は、本年度も地下漏水の音聴調査や配水管布設替工事、さらに災害復旧工事に取り組んだ結果有収率は 83.59%と、前年度 73.34%に比較し 10.25 ポイントの大幅な増となりました。

年度末における使用栓数は、前年度と同数の 25,859 栓でした。

#### ロ. 建設改良の状況

##### ○ 第6次配水管整備事業

本事業は、送配水管の布設替、中小口径管統合、赤水・出水不良・漏水多発路線の布設替を行い、出水不良地域の解消及び有収率の向上に努め、より一層の安定供給を図るものです。本年度は漏水多発地域である北浜地区の口径 50m/m～100m/m、延長 510.6mの配水管布設替工事を行いました。

##### ○ 改良事業

主な改良工事として、大倉ダム堰堤改良（負担金）、フロキュレーター更新工事、配水管布設替工事等を行いました。

#### ハ. 災害復旧事業の状況

##### ○ 資本的支出災害復旧事業

前年度よりの繰越事業として、石浜・野々島間を口径 150m/m、延長 485.7 m、野々島・寒風沢間が口径 100m/m、延長 261.1mの海底配水管本復旧工事を泥水式推進工法により実施し、地震・津波災害に強い耐震性を有する海底配水管への布設替工事を行いました。

##### ○ 収益的支出災害復旧事業

前年度よりの繰越事業として、権現堂浄水場災害復旧工事及び水道部庁舎災害復旧工事を行いました。

本年度事業として、東日本大震災により甚大な被害を受け、漏水量が著しい貞山通地区の配水管復旧工事を 3 路線実施しました。

## 二. 財政状況 \* ( ) 内は税込決算数値

本年度の総収益は、1,673,039,750 円 (1,752,927,850 円) で、前年度の、1,651,670,285 円 (1,724,260,583 円) に比較し 21,369,465 円 (1.3%) 増収しました。これは、前年度増加した国庫補助金、他会計補助金等が 119,829,448 円減収したものの、給水工事収益等で 1,452,996 円、東日本大震災の影響により前年度大幅に減収した給水収益が 113,635,917 円、水道加入金が 26,110,000 円の増収となったことによるものです。

これに対しまして、総費用は 1,407,460,276 円 (1,484,765,183 円) で前年度 1,612,293,510 円 (1,667,188,361 円) に比較し、204,833,234 円 (12.7%) 減少しました。これは、原水及び浄水費、配水及び給水費、漏水対策費、受託工事費等で 53,456,771 円増加したものの、営業費用の災害復旧事業費で 196,126,412 円、給水工事費等で 56,864,896 円、営業外費用で 948,349 円減少したことによるものです。

これらの結果、本年度は 265,579,474 円の純利益を生じ、当年度末処分利益剰余金は 922,932,452 円となりました。

資本的収支は、総収入 477,627,366 円 (うち仮受消費税 550,350 円) に対し、総支出 876,087,939 円 (うち仮払消費税 9,280,301 円) となり、収入不足額 398,460,573 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 8,729,951 円、当年度分損益勘定留保資金 296,849,957 円及び減債積立金 92,880,665 円で補てんしました。

以上が平成 24 年度塩竈市水道事業決算の概況であります。

今後は、東日本大震災を教訓に災害に強い水道を目指し、安全・安心な水道水の安定供給、更なる利用者サービスの向上を図り、健全経営の維持に努めてまいります。